

CLUB NEWS

クラブニュース

・本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。[夏号原稿締切：5月20日]
 ・原稿を送る場合の文字数は、最大でも1行19字詰め50行程度とします。
 ・文字量が多い場合は掲載をお断りすることがあります。

原稿入稿について

- 文字数最大=19字詰め50行程度
- 締切=掲載希望月の前々月の20日
- 記号の意味
- 時日時 場場所 内容 周波数(モード) 申申込(申請、書類提出)先 書提出書類(方法) 問問い合わせ先 資参加資格 Eメールほか 注注意 ク=クラブ 費費用・申請料ほか 締締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

EVENT

イベント

酒井家庄内入部400年記念アマチュア無線局運用

◇JARL鶴岡クラブ 05-1-4 <識別番号> 8J7SS (nonJARL局, SSの意は庄内藩のS、酒井家のS) 4月1日~10月31日まで <運用目的> 令和4年(2022年)は、徳川四天王筆頭の酒井忠次公を祖とする酒井家第3代酒井忠勝公が、元和8年(1622年)に初代庄内藩主として庄内鶴岡に入部して400年の節目を迎えました。酒井家は江戸幕府による国替えが一度もなかった譜代大名です。鶴岡市は明治以降今日まで、旧藩主家(現在は第18代当主)がお住まいになっている全国的にも希有な地です。JARL鶴岡クラブでは、この400年記念や鶴岡市を広くアピールするために記念アマチュア無線局を開設運用します 1.9MHz帯~430MHz帯 CW/SSB/FM/FT8等 最大50W <QSLカード> JARL経由のIWayまたはSASEダイレクトで発行 <運用形態> JARL鶴岡クラブ員の持ち回り運用 <後援> 鶴岡市、酒井家庄内入部400年記念事業実行委員会

CONTEST

コンテスト

ACCロケーターコンテスト2022

インターナショナルアワードチェイサーズクラブ(ACC) 1エリア支部 10-4-139 <目的> 430MHz帯の活性化 ○6桁グリッドロケーター(以下GLと略)の普及 6月20日(月) 00:00~26日(日) 23:59 ※7日間のマラソンコ

ンテスト 国内アマチュア個人局 ※社団局はACC支部所属社団局(JN1YMP, JN1ZGI以下ACCクラブ局と略す)のみ。これらのACCクラブ局は得点サービスの運用 ※一般社団局(クラブ局)は除く 430MHz帯 ※モードは全て、種目は設けない <参加部門> ○メンバー部門 ○一般部門 <呼出方法> ○電信「CQ ACC TEST」 ○電話「CQ ACC コンテスト」 <コンテストナンバー> RS(T)レポート(+M: ACCメンバー)+GL ○データ、画像、ATV等は電話や電信に準じる 注○日が違えば運用地の変更とACCクラブ局と重複交信可。ログに運用地の市郡町村名等を記入 ○ロールコール中の交信有効 <禁止事項> ○呼出周波数における呼出・交信 ○2波以上の同時電波発射 ○レピータの使用 ○ACCクラブ局を除きモードに拘わらず同一局との重複交信 ○一般社団局(クラブ局)との交信 ○メンバー局の一般局としての参加 <得点> ○ACCクラブ局+GLの交換交信:5点 ○ACCメンバー局+GLの交換交信:3点 ○一般局+GL交信:2点 ○GLの交換のない一般局、メンバー局との交信:1点 <マルチプライヤー> 運用日数(最大7マルチ)×異なるGLの数 <総得点> 得点合計×マルチプライヤー <チェックリスト> 交信局数100局以上はチェックリストを提出 <失格事項> ○提出書類の不備(文字判読困難な書類など) ○虚偽の報告 <審査> 提出されたログ内容を事務局にて審査し禁止事項に抵触する書類は失格 <入賞> メンバー部門と一般部門それぞれ1位、2位、3位の入賞局に賞状 ○同得点の順位は最終交信の日時間が早い局が上位 <参加賞> ログ提出時にSASE(84円切手を貼り住所氏名と郵便番号を記した長形4号封筒)同封局に送付 <結果発表> ACCBT9月号とACC HP他掲載予定 書○JARL形式のサマリーシート・ログシート(A4判)または同等のものに必要事項を記入して郵送 ○メール添付提出: JARL推奨R1.0, EXCELファイル等 申 206-0001 東京都多摩市和田157-1-503 ACC#2372 多田良平 7L3IUE 問 SASEまたは acc2372-7l3iue@rainbow.dti.ne.jp 7月25日(月)必着 ○CTESTWIN(4.33以降)に対応。詳細はHP(https://www.jarl.com/acc/ctestaccinfo.html)

com/acc/ctestaccinfo.html)

第4回 鶴見川コンテスト入賞局

◇横浜鶴見クラブ(JA1YJY) 11-1-64 2021年11月7日実施丸数字: 順位 [流域内RS] ①JM1LRQ ②JF6LIU/1 ③JU2JQF/1 [流域外OS] ①JA1YTS/1 ②JK1JHU/1 ③JR1MEG/1 [GRP流域内RS] ①JQ1WYB/1 ②JJ1BBY/1 ③JG8GZJ/1 [GRP流域外OS] ①JA1CCX/1 ②JN1SCA/1 ③7N4AJE/1

第16回3エリア 2mSSBコンテスト

◇3エリア2mSSB連絡会
 ○京都2mSSBers Group 22-4-22
 ○滋賀2mSSB愛好会 23-4-15
 ○奈良県2mSSB愛好会 24-4-7
 ○大阪2mSSB愛好会 25-4-71
 ○和歌山2mSSB愛好会 26-4-22
 4月1日(金)~7日(木) 1.44MHz帯 SSB 国内のアマチュア個人局 <得点> 1交信1点 コールサイン・RSの交換 <マルチプライヤー> ○マルチA: 運用日数(最大7) ○マルチB: 2021年(R3)4月~2022年(R4)3月までに開催された 滋賀・京都・奈良県・大阪・和歌山・各愛好会2mSSBers Group主催のコンテストにログを提出した数(最大5) ※提出府県名をサマリーシート意見欄に記入 <総得点> 得点合計×マルチA+マルチB <表彰> 2022年関八ム会場にて表彰予定 ※関八ムの開催等により連絡。総合1位2位3位飛び賞。上記に含まれない3エリア府県1位各エリア1位。表彰状は希望者のみ発行 <その他> ○3エリア1局以上含む ○移動範囲は限定しない 注)大阪府常置場所の局が奈良県と京都府で運用のログ提出できるが、3エリア府県の表彰対象外、同様に2エリア3エリア運用のログ提出できるが、各エリアの表彰対象外 ※いずれも総合の表彰対象 ○同一局との交信は一回のみ有効 ○コンテスト期間中の運用は同一コールサインとし、同一人が2以上コールサインを有する方との交信はいずれか一方とする。判明した場合は無効 ○ロールコール中の交信は無効 ○提出ログ等はJARL制定のコンテストログサマリーシート同等様

式 ○重複交信を確認したチェックリスト不要、重複があればそのページ無効 ○同得点の場合最終交信時間の早い方を上位 ○失格事項：重複3%以上、電波法違反した場合、虚偽の申請と認められる場合 ○異議申立等はJARLコンテスト規定に準じる ○郵送の方で到着確認希望の方は返信用はがき同封 ○結果希望の方はSASE(長形3号封筒に84円切手を貼り自分の住所を記入)同封の方に送る。ログ提出された方は、当HPで発表 <Eメールで受付諸注意>○件名に「2mSSB」の文字を入れる。メーラー設定で自動振分けのため。なくても可 ○Eメール jf3nim@jarl.com ○JARLコンテスト電子ログ作成ツールを利用ください ※添付ファイルは不可 ㊦4月30日(当日消印有効) ㊦関JF3NIM 田中将夫 〒642-0001 海南市船尾237 ☎073-482-3202 jf3nim@jarl.com ㊦http://www.jarl.com/wk2mssb/3erea-kiyaku.htm 【各愛好会2mSSBers Group主催のコンテスト】例年の開催時期。確認をお願いします ○大阪2mSSB愛好会 9月7日～14日 ○和歌山2mSSB愛好会 10月1日～7日 ○京都2mSSBers Group 11月1日～10日 ○滋賀2mSSB愛好会 1月2日～4日 ○奈良県2mSSB愛好会 2月1日～7日 ※同一バンドモードで何度も交信しカード交換が済んでいる場合必要以外のカード交換を自粛しましょう

第34回羽曳野コンテスト

◇羽曳野無線クラブ 25-1-40 ㊦4月17日(日)○午前の部 09:00～12:00 (JST) (㉔㉓部門) ○午後の部 13:00～16:00 (JST) (㉑部門) <参加部門>① 電信電話：7MHzバンド 13:00～16:00 (JST) ② 電信電話：50MHzバンド 09:00～12:00 (JST) ③ 電信電話：144MHzバンド 09:00～12:00 (JST) ※社団局はシングルオペレーターに限る ㊦JARLのコンテスト使用周波数帯を使用 <呼出>○電話「CQ 羽曳野コンテスト」○電信「CQ HMC TEST」<コンテストナンバー>○RS(T)+運用場所のJCC, JCGナンバー ○羽曳野無線クラブ員：RS(T)+運用場所のJCC, JCGナンバー+M <交信中の禁止事項>○クロスバンドによる交信 ○同一または異なるバンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○コンテスト期間中の運用地点は、同一JCCまたはJCG内 <得点>○羽曳野市内の局または羽曳野無線クラブ員との交信：10点 ○大阪府内の局との交信：2点 ○大阪府外の局との交信：1点 注)同一バンドにおいて同一局とは、電信・電話それぞれ一交信ずつ有効 <マルチブライヤー>異なるJCC, JCGの数(行政区は不可) <総得点>得点の和×マルチブ

ライヤーの和 <必修条件>3エリアの局で得点2点以上 ㊦JARL様式に準じる ○書類は午前の部・午後の部の全3部門それぞれに提出できる ㊦5月22日(日)当日消印有効 ㊦〒583-0872 羽曳野市はびきの6-1-25 小谷方 羽曳野無線クラブ事務局 コンテスト係 ○jf3xwn@jarl.com <表彰>各部門ごとに、入賞者には賞状と副賞 ※参加部門②③について3エリア以外での上位局も表彰 <その他>コンテスト結果ならびに参加賞を希望の方はSASE(返信先を明記し120円切手を貼った封筒)同封で請求

オール旭川コンテスト

◇ハムラジオ大雪クラブ 01A-1-1 ㊦6月11日(土)21:00～6月12日(日)15:00 ㊦日本国内のアマチュア無線局 ㊦JARL主催コンテスト使用周波数帯<参加部門・周波数帯>○HF(3.5/7/14/21/28MHz) ○VUHF(50/144/430MHz) ○ALL(3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz) <呼出>○電信「CQ HRTC TEST」○電話「CQ 旭川コンテスト」<コンテストナンバー>○RST符号によるシグナルレポートと運用地のJCC, JCGナンバーを交換(JCCの区ナンバーは東京都だけ注意)○HRTCクラブ員とメンバー局はRST+JCCまたはJCG+M(メンバー)を付ける<交信上の禁止事項>○クロスバンドによる交信 ○2波以上の電波の同時発射(マルチオペは除く) ○同一バンド内の交信は電波型式が異なっても一回 <得点>○9点：JA8YID局とM(メンバー)局との交信(M局は全国にいます) ○9点：旭川市内で運用する局との交信(移動も可) ○6点：旭川市内を除く北海道内で運用する局との交信(移動も可) ○3点：国内で運用する局との交信(移動も可) 注1)移動も可：その地域に来て運用するとその地域の得点 注2)ハムラジオ大雪クラブ員はM(メンバー)局として、他エリアで運用してもM9点 注3)ロギングソフトによって得点認識方法が異なる。記号やアルファベットはその旨意見欄に記入 例) Zlog: JCC, JCGの後ろにM, A, H, Tを付けると得点が反映 Mメンバー9, A旭川市9, H北海道6, T他エリア3, その他のロギングソフトは製作者にお願いしてください <マルチブライヤー>各バンド内の異なるJCC, JCGナンバーの数 ※JCCの区ナンバーは東京都だけ <総得点>各バンドで交信した得点の和×各バンドで得たマルチブライヤーの和 ㊦JARL制定または同形式(可能な方は電子ログ(Eメール)でお願いします) ㊦7月12日(火)消印有効 ㊦〒071-8691 旭川郵便局私書箱49号 ハムラジオ大雪クラブコンテスト係 ○電子ログ(Eメール) jg8lol@jarl.com 件名にファイ

ル名、貴局のコールサインを半角大文字<失格事項>JARLコンテストルール失格事項に準じる <表彰等>発表は8月初旬、旭川コンテストのHP http://asahikawa-contest.jimdo.com/JARL NEWS秋号または冬号 ○表彰は各部門別1位～6位まで賞状、各部門別1位に副賞ふるさと特産品、2位以下に厳正なる抽選で後日進呈 ○参加証希望の方はSASEで84円切手の貼った葉書の入る封筒を同封

2022年 十勝クラブコンテスト

◇十勝アマチュア無線クラブ(JA8YAD) 01E-1-0001 ㊦5月21日(土)21:00～22日(日)21:00 ㊦日本国内のアマチュア無線局の免許を有するもの(個人局) ㊦7/21/28/50/144/430MHz帯 電信電話部門のみ ※上記以外の周波数での参加はできません ※JARL主催コンテスト周波数帯を厳守 29MHz FM 運用は28MHz帯に含む、50MHz帯はVHF <部門>○管内局：十勝管内で運用する無線局(固定局・移動局) ○管外局：十勝管内以外の局、十勝クラブ特別会員局(GM)、十勝クラブ員(M)移動局<種目>○個人局シングルバンド(7/21/28/50/144/430MHzの各バンド) ○個人局マルチバンド <呼出>「CQ 十勝コンテスト」「CQ TC TEST」<コンテストナンバー>○管内局：RS(T)+市町村名または略記号+識別記号 ○管外局：RS(T)+都府県地域等名または都府県地域等ナンバー(番号) ※管外局の特別会員は識別記号(GM)マルチ適応です(都府県支庁番号)。十勝アワードAAA賞、取得者のみ <識別記号>○クラブ員：M ○AAA賞受賞している局：GM ○その他の管内局：O ○管外局：記号なし <得点>M局との交信5点, GM局との交信10点, O局との交信3点, 管外局相互(一般局)の交信, 記号なし局との交信はそれぞれ1点 <マルチブライヤー>○管内局：異なる都府県・地域等ナンバー、十勝管内19市町村 ○管外局：異なる十勝管内19市町村, 管外運用局のM, GM局と交信した都府県・地域等ナンバー ※マルチが1つ以上の場合はボーナスマルチが1ポイント加算 <総得点>○シングルバンド：当該バンド得点の和×当該バンドマルチの和 ○マルチバンド：各バンド得点の和×各バンドマルチの和 ㊦JARL様式または同等様式(サマリーシート, ログシート) <厳守>申請は1種目のみ, 複数の申請は不可, 申請は郵送のみ, 電子申請は受付しない。メール等に添付, 申請も受けません ㊦6月20日(月)消印有効 ㊦〒080-0013 帯広市西3条南8丁目10 帯広郵便局私書箱1号 十勝アマチュア無線クラブ 十勝ク

ラブコンテスト係 ja8xcv@jarl.com
神谷宛 結果等はJARL NEWS, CQ Ham radioに掲載予定 <その他>○各種目の上位入賞者に賞状 ○同一バンド内での重複交信は電波型式が変わっても認めない ○コンテスト参加中は同一の都府県、地域等(管外局)。1市町村内(管内局)での移動は可能 ○十勝管内で移動運用局、十勝クラブ特別会員局はその旨朱書き ○十勝クラブ特別会員とは、アワード規定に基づき、ゴールドAAAを受賞した局(GM) 【十勝管内市町村略号】帯市局 OB 音更町 OT 土幌町 SR 鹿追町 SK 新得町 SI 清水町 SM 芽室町 ME 幕別町 MB 池田町 IK 豊頃町 TO 中札内村 NS 浦幌町 UR 広尾町 HI 大樹町 TI 更別村 SA 足寄町 AS 本別町 HN 陸別町 RI 上土幌町 KA

AWARD

アワード

枚方市市制施行75周年記念アワード

◇枚方アマチュア無線クラブ 25-1-20
◇発行対象>国内で許可されたアマチュア

無線局 <対象交信期間>令和4年4月1日~令和5年3月31日 <申請受付期間>令和4年5月1日~令和5年12月31日 <アワードルール>記念局8N3H75Y(仮)との交信(必須)+枚方アマチュア無線クラブメンバー局と交信 ○Bronze:当クラブメンバー局(JK3ZIK含む)3局と交信 ○Silver:当クラブメンバー局(JK3ZIK含む)6局と交信 ○Gold:当クラブメンバー局(JK3ZIK含む)9局と交信 ○Platinum:当クラブメンバー局(JK3ZIK含む)12局と交信 ○クラブメンバー局:JK3ZIK, JA3CWL, JA3ENJ, JA3EUF, JA3FME, JA3FVT, JA3IAS, JA3IXD, JA3MMR, JE3FEK, JE3OQG, JF3NFR, JF3XSA, JG3DXH, JH3BVA, JH3FDX, JH3JY, JH3IVO, JH3LHY, JH3SHV, JI3GME, JI3GYL, JK3TDJ, JK3UDU, JL3OUW, JL3RDC, JN3ECZ, JO3GBE, JP3OXI, JP3QUC, JP3SYK, JP3UBO, JP3VXF, JQ3BTU, JQ3DTI, JR3IZW, JR3RIY, <アワード>○PDF版メール添付(無料):当クラブHPから申請フォームをダウンロードしてメール添付で申請 ※アワードはPDF版をメールに添付して申

請局に送ります ○賞状(紙版)郵送(有料):申請フォームを当クラブHPからダウンロードまたは郵送請求し、手数料(定額小為替300円)を添えて郵送・申請※アワードを申請局に郵送 <その他>○記念局8N3H75Y(仮)、クラブメンバー局(JK3ZIK含む)の運用地は問いません ○同一局との交信はバンド・モード等が異なっても1回のみの有効 ○8N3H75Y(仮)、クラブメンバー局(JK3ZIK含む)との交信は複数クラスの申請にカウントできる ○アワードを複数クラス申請する場合、交信局数の少ない方から順に申請してください(逆順は受付ない) ○特記はバンド・モードのみ ○発行番号は付けない ○アワード申請にQSLカード所持は問いません ○アワード受賞局のコールサインを当クラブHPに掲載 当クラブ制定の申請書をHPからダウンロードまたは郵送請求してください 問Eメール: award75@jk3zik.com HP: <http://www.jk3zik.com> 〒573-8691 枚方郵便局私書箱36号 枚方アマチュア無線クラブ アワード係 ※郵便による問合せ・申請書請求は切手を貼った返信用封筒を同封してください

会員の情報広場

QSP

イベント

カードラリーGIFU2022 長良川鉄道双六紀行

◇カードラリーGIFU2022実行委員会 4月1日(金)~9月30日(金) ※○期間中に、メンバー局と38回交信する※QSLカードの取得は不要。同一局とは1日に1回限り有効 ○2回目からの申請は、メンバー5人以上を含んで完成または、同一メンバー局で38回交信する ※一度申請に使用した交信データは、次回以降の申請には使用不可。申請は、複数回できるが、申請ごとに申請料 ○申請した局には、記念品 ※1回目の申請は、貴局のコールサインを刻印した2Lサイズの木製プレート、5回目の申請にはアクリルプレート、10回目の申請にはB5サイズのアクリルプレート、20回目の申請にはカードラリー特製ダイヤリーと岐阜の名産品。それ以外の回数の申請には、達成証送る 4月1日(金)~10月7日(金) 〒500-8224 岐阜県岐阜市高田4-15-12 JI2EQL 山田祐二 申請料:500円

定額小為替、振込、切手も可。複数回まとめた申請可 所定の申請書HPよりダウンロード メン
メンバー局:JA2ABX, JE2RPY, JG2EAT, JG2MNK, JG2VCQ, JH2LYU, JH2WFZ, JI2EQL, JI2FUI, JK2HOZ, JM2VVH, JO2BWZ, JQ2KPJ, JR2GEF, JH0HOD  <https://qslcard2022.nomaki.jp/> 参照

コンテスト

第37回6mAMコンテスト

◇3エリア6mAMロールコール・グループ 5月4日(水)09:00~15:00 28/50/144/430/1200MHz帯 ○430MHz09:00~10:30 ○50MHz10:00~14:00 ○28MHz10:30~12:00 ○1200MHz12:00~13:30 ○430MHz13:30~15:00 <電波型式>AM(A3Eの全搬送波またはH3E) <部門>28MHzの部、50MHzの部、144MHzの部、430MHzの部、1200MHzの部、マルチバンドの部 <呼出>「CQ AMコンテスト」 <コンテストナンバー>RS+都府県地域ナンバー+使用送信機名(例)FT817ND, IC9700, TS600改, 自作) <得点>異なる局との完全な交信を1点、自作機・改造機を使用した局は完全な交信を2点 <マルチプレイヤー>全国の異なる都府県・北海道の地域数+異なる送信機数 <各バンドの総得点>得点の和xマルチの和 <賞>○参加局数に応じて全国3位まで ○エリアごとに参加局数に応じて表彰 JARL制定のログ・サマリー

ETC. その他

ハムフェア和文電信同好会 発行の和文局リスト 第27版頒布

◇ハムフェア和文電信同好会 ハムフェア和文電信同好会では、2年に1回「和文局リスト」を発刊しています。このリストは、これまでに和文電信でのQSOが確認された局を収録 ※サイレント局、免許状が現在無い局、和文電信を好まない局は判明次第削除。最新版は2021年発行の第27版で、3282局掲載、付録に全国の電信関連クラブ情報も掲載。第27版をご希望の方は下記宛てに連絡ください。送料込み1,300円。2022年8月開催が検討されている「ハムフェア」のハムフェア和文電信同好会ブースでも頒布の予定。近年新たに和文電信をはじめた局、再開した局、電信クラブなどの情報がありましたら、下記宛てにメールもしくは、はがきなどでご連絡ください 渡辺 顕 ハムフェア和文電信同好会和文局リスト担当 hn1sfy@jarl.com ☎03-3867-3223 〒178-0063 東京都練馬区東大泉3-30-4